

<競技上の確認事項>

1、競技規則について

本大会は2023年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則及び競技要項により実施する。

2、試合の進行について

- (1) 競技日程及び試合順序は、組み合わせ表記載の通りに行い、全試合とも3セットマッチとする。
- (2) トーナメント戦とし、男子4代表・女子3代表を決定する。
- (3) チーム受付は両日とも9時00分～とする。チーム代表者は1Fのチーム受付でAD等を受け取り入場すること。1F大会役員・出場選手入場口より入場できる。
- (4) 第1試合開始時刻は、男女とも10時00分(予定)とし、第2試合日以降は追い込み方式で実施する(次の時間設定は競技委員が指定する)。ただし、連続する試合の場合は前の試合終了15分後にプロトコール開始とする。
- (5) 公式ウォームアップは両チーム合同の場合は6分間、別々に行う場合は3分間とする。公式ウォームアップはエントリーされたチームスタッフ、選手以外は認めない。
- (6) 本大会は、全試合ワンボールシステムを採用する。
- (7) フロアモッピングについてはコート内の選手が速やかに行う。ただし、タイムアウト及びセット間は、ベンチの競技参加者がモップで拭くこと。
- (8) 補助員(ラインジャッジ4)については、組み合わせ表記載の通りとする。
- (9) 隣接するコートの試合日程が終了している場合、該当両チームの合意が得られれば、コートを変更して試合を実施できることとする。

3、コートの使用について

メインアリーナの使用は、第1試合目のチームは両日とも9時15分から第1試合のプロトコールまでとする。第2試合以降のチームは、前試合終了後コート点検が完了した後、次試合のプロトコールまでとする。

サブアリーナはウォームアップ場(ネットなし)とし、ボールの使用も可とする。なお使用については、実施している試合の次の試合のチームのみとする。

4、試合間について

ネットの使用は不可とするが、ボールの使用は可能とする。ただし、隣接コートで試合が行われている場合は練習しているボールが試合コートに入らないよう留意して使用すること。自チームでボールキーパーを設置することを推奨する。

5、エントリーの変更について

参加申込書に記載された選手の変更は、背番号の変更も含め一切認めない。スタッフを変更する場合は所定の様式(チームスタッフ変更届)に記入後、10月19日(木)15時00分までに東京都バレー

ーボール協会（e-mail：mva@tokyo-mva.com）へメールで提出すること。それ以降の変更は認めない。

6、コンポジションシートの提出（開催要項記載内容より下記のとおり変更する）

試合当日のコンポジションシートは、第1試合目のチームは入館後速やかに、それ以降は前の試合の試合開始までに大会本部に提出すること。コンポジションシートは東京都バレーボール協会ホームページよりダウンロードし、各チームが用意をすること。

7、ユニフォームや服装について

- (1) Vリーグ所属チームについてはVリーグユニフォーム規程を適用し、その他のチームについては公益財団法人日本バレーボール協会ユニフォーム規程を適用する。
- (2) 監督、コーチ、マネージャー及びキャプテンのマークは、規定のものを各チームで用意し、明確に判別できる位置につけること。
- (3) ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。(Tシャツ等の襟の無いものや、短パン・ハーフパンツは不可)

8、試合球について

試合球は公益財団法人日本バレーボール協会公認の下記を使用する。

男子：モルテン V5M5000

女子：ミカサ V300W

9、その他

- (1) 本大会は下記のとおりとする。
有観客（無料）とする。
会場の開館時間は両日9時15分とし、入場口は3F チーム関係者・一般来場者入場口とする。
- (2) 応援席は下記のとおりとする。
3F 観覧席とし、当該試合のチーム応援団を優先とする。
- (3) 代表者会議は行わない。東京都バレーボール協会のホームページに競技上の注意事項などを掲載するので事前に確認すること。また、大会当日の朝9時15分～大会本部前で連絡会議を行うのでチーム代表者1名は必ず出席すること。
- (4) 開始式・閉会式は行わない。
- (5) 代表が決定した当該試合終了後、ただちにコート上で通過証の授与を行う。
- (6) 横断幕の掲示は当該試合チームを優先とし、避難誘導灯や壁面など禁止されている場所には設置しないよう注意すること。また、掲出は紐のみ使用可とする（養生テープの使用禁止）
- (7) 競技フロア及びベンチには飲料水、救急用具等の最低限の必需品以外を持ち込まないこと。
- (8) 更衣は体育館内の更衣室（1F 更衣室）を利用すること。
- (9) 新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」に変更されたことを受け、以下の通りとする。
・大会に参加するすべての者は、各自、大会前からの健康観察を行い、体調がよくない場合

- (例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)は、自主的に参加を見合わせることを。
・マスクの着用は個人の判断にゆだねる。
・競技開始時・終了時のあいさつは通常通りネット際で握手を行う。

<会場使用上の注意事項>

円滑な大会運営ができますよう下記のことにご協力ください。

- (1) 各チームで責任を持って貴重品を管理し、盗難、紛失には十分ご注意ください。
- (2) 持ち込んだゴミは全て持ち帰ること。
- (3) 体育館内は全面禁煙です。
- (4) 体育館シューズと屋外用シューズの区別をつけること。
- (5) 体育館の備品などの無断使用の禁止。器物などを破損した場合は、必ず会場責任者(大会本部)に届け出ること。
- (6) 選手バス以外の駐車場のご用意はありません。公共交通機関を利用のこと。
- (7) 公共交通機関もしくは、有料駐車場を利用。
- (8) 飲食は指定場所でのみ可能。

3F 観覧席及び 4F チーム待機エリア、ロビー

- (9) 大会関係者及びチームスタッフ・選手はADを着用すること。チームのADは1Fチーム受付で配布する。アリーナ(フロア)内にはAD着用者のみ入場可能。

<撮影上の注意事項>

○会場での撮影注意事項

選手のプライバシー保護のため、撮影は競技中のみとする。

- (1) チームビデオ等の撮影をする際は指定された場所から行うこと。会場内の電源は使用できないので、各チームがバッテリーを用意すること。また、ベンチからの撮影は認めない。
撮影指定場所：4F 各チームの待機エリア(常時撮影可能)
3F 各コートの応援エリア(自チームの試合時のみ撮影可能。該当試合以外は4F各チームの待機エリアで撮影をお願いいたします)
- (2) カメラ撮影が可能な場所は観戦席内(自席を移動しての撮影は禁止)のみ。フラッシュ撮影不可。
- (3) 撮影した動画・画像を不適切な目的又は営利目的に使用しないこと。
- (4) 撮影中はマナーを守り、他の観客に迷惑をかけること。
- (5) 撮影内容について確認を求められた場合、速やかに大会役員の指示に従うこと。

○撮影した動画・静止画の扱いについて

- (1) 公益財団法人日本バレーボール協会にて全試合録画配信を行うため、YouTube等の動画投稿サイトへの投稿は禁止とする。
- (2) 個人利用に限りご自身で撮影した動画・静止画を、SNS等に公開することは可能とするが、

インターネットモラルや肖像権等に配慮した上で撮影・投稿等を行うこと。

- (3) 商用・営利目的とした使用、第三者の二次利用を目的とした使用の禁止。
- (4) 参加チームに対する名誉毀損、誹謗中傷、脅迫、俗悪な表現、嫌がらせ、または、著作権、商標権、その他の知的財産権もしくは肖像権侵害等の要素を含む投稿が確認された場合は、投稿が行われた SNS 運営会社へ相談・通報を行う場合がある。